

Press Release

報道関係者各位

令和4年4月21日
株式会社エムアールサポート

測量美術の技術スクールができました

令和4年度から土木業界では、国交省の主導によって小規模工事を含め、あらゆる工事において「ICTの活用」が求められるようになりました。

そこで、株式会社エムアールサポート(京都市・代表取締役草木茂雄)は、これまで自社が研究蓄積した「舗装修繕工に特化した技術ノウハウ」を誰もが学べる少人数制の技術スクールを令和4年4月1日から開きました。

ここで学べる内容は、従来は職人技が主であった「舗装修繕工において絶対に求められる技術群」を、誰もが扱えるようにICTを用いて体系化・平準化したものであり、それは、データの見える化・ビジュアライズが根幹であることから「測量美術」と名付けられています。

スクールでは現在、ジェンダーや年齢や、働き手がこれまで経験した職種といった垣根を超え、様々な背景を持った生徒が受講しています。

講師陣は本技術の開発者を筆頭に、実際の現場において技術を使用する技術者達で、開発者目線と現場目線を統合した実践的なカリキュラムが魅力です。

このスクールですべての技術を習得しライセンス使用の認定を受ければ、株式会社エムアールサポートに所属しない人であっても測量美術の技術使用が認められるので、我が国の高度な技術の普及、様々な働き手へ向けたDXにも寄与できるものとなっております。

現在、本技術スクールでは第2期(令和4年6月～)の受講生を募集しています。

主な授業の内容(令和4年度4～5月・第1期)

- ・ICT活用技術概論
(i-Constructionの要領と本技術の位置付け、本技術の実施に関わる法令について、DX他我が国の情報化政策について)
- ・UAV(ドローン)測量実技
- ・TLS(地上レーザー)測量実技
- ・情報処理(UAV測量情報・TLS測量情報)
- ・3次元設計データ作成
- ・3次元情報活用(データ生産手法・現場実技)



スクール講習(座学・レーザー実技講習、ドローン実技講習)の様子/写真協力・松本建設株式会社(京都市)

【本件についてのご連絡先】

株式会社エムアールサポート TEL075-865-0303

京都市右京区嵯峨天龍寺広道町7-9 京都研修センター(担当:森 誉光)